



# 森と都市の連携

会場 / 埼玉県民活動総合センター・セミナー室 306 号、埼玉県北足立郡伊奈町小針内宿 1600、J R 上尾駅下車、朝日バス（羽貫駅行きまたは伊奈学園高校行き）で 27 分、羽貫駅より無料送迎バス

参加費 / 無料

定員 / 40 名程度

申込 / 裏面の申込用紙に住所、氏名、連絡先等を添えて事務局まで F A X またはメールでお申込ください。特に連絡が無い場合には参加可能です。

問合せ・申込先

NPO 木の家だいすきの会事務局

TEL04-2926-6045 FAX04-2926-5743

<http://www.kinoie.or>

[mail\\_office@kinoie.org](mailto:mail_office@kinoie.org)

## 埼玉住まい・まちづくり交流展 2005

### シンポジウム

主催：NPO 木の家だいすきの会

後援：埼玉県、早稲田都市計画フォーラム

平成 17 年 10 月 1 日(土) 午後 3 時

会場：埼玉県民活動総合センター・セミナー室 306 号

## 流域連携を模索する

かつて森は人々の生活にとって多面的な価値を持っていました。今、森とまちの関係は希薄となり、森は危機に瀕しています。

市民による森林ボランティア、地域材を使った木の家ネットワークづくり、森を舞台としたグリーンツーリズム、環境教育や芸術活動の舞台としての森の活用など、森と都市をつなぐ新たな動きも胎動し始めていますが、大きな潮流とはなっていません。

今回は、林業家、木材関係者、設計者、職人など業として森に関係する個人、団体、組織とともに、森林ボランティア、グリーンツーリズム団体、芸術家、教育者など森に関わりを持つ、あるいは関心を抱く広範な市民の参加を得て、それぞれの団体や個人が協力してどのようなことが可能なのか、できることを一つ一つ積み上げることを基本に森と都市の連携のあり方を展望したいと考えています。

### プログラム

#### 事例報告

飯能の森と地域おこし、森林保護活動、木の家ネットワークなど

#### テーブルディスカッション

小田切博志(さいたまの木を考える委員会)、小野寺優元(彫刻家・国際野外の表現展事務局)、鈴木進(NPO 木の家だいすきの会)、須藤敦夫(埼玉生態系保護協会)、寺内盛幸(埼玉県)、山本正史(NPO さいたまグリーン・エコツーリズム協議会)、横路三喜雄(NPO 埼玉森林サポータークラブ)、吉野勲(NPO 西川木楽会)

コーディネーター：山田勲(NPO 木の家だいすきの会)



森に緑を、住いに木を

F A X 04-2926-5743

NPO法人木の家だいすきの会

森と都市の共生 流域連携を探る 参加申込書

平成 17 年 10 月 1 日 (土)

お名前	
住所	〒
連絡先	TEL FAX
メールアドレス	

埼玉県民活動総合センター

埼玉県北足立郡伊奈町小針内宿 1600

JR上尾駅下車、朝日バス(羽貫駅行きまたは伊奈学園高校行き)で 27 分、羽貫駅より無料送迎バス

JR大宮駅乗り換え、埼玉新都市交通ニューシャトル(内宿行き)内宿駅約 25 分、内宿駅より 無料送迎バス 約 5 分、徒歩 15 分



JR 高崎線上尾駅方面

特定非営利活動法人木の家だいすきの会の活動地域  
東京都武蔵野市 三鷹市 調布市 西東京市 清瀬市 東久留米市 東村山市 小平市 小金井市 府中市 国分寺市 立川市 国立市 日野市 東大和市  
武蔵村山市 福生市 昭島市 あきるの市 八王子市 羽村市 青梅市 多摩市 日の出町 瑞穂町 奥多摩町 檜原村  
埼玉県所沢市 川越市 狭山市 入間市 飯能市 日高市 鶴ヶ島市 川越市 上福岡市 富士見市 志木市 新座市 朝霞市 和光市 大井町 三芳町 毛呂山町 名栗村 都幾川村